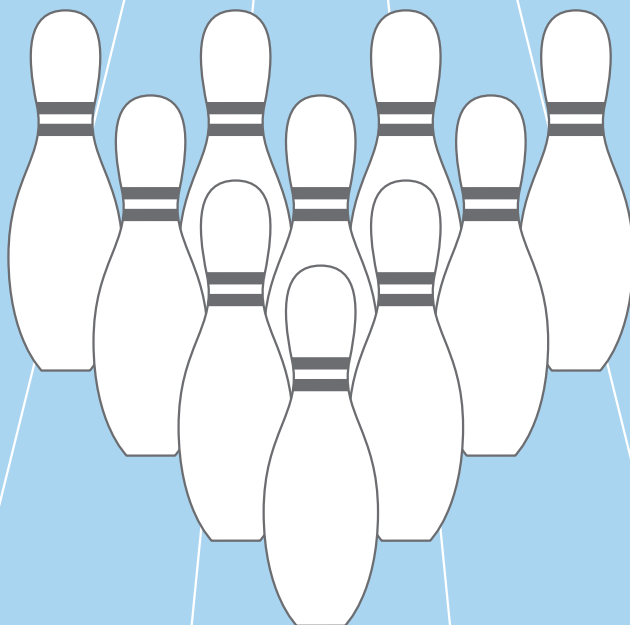




第18回 全日本視覚障害者 ボウリング選手権大会

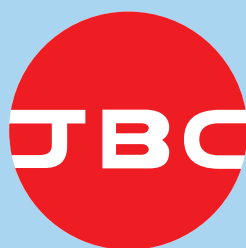
2019年9月28日(土)・29日(日)

東京ポートボウル



Blind Bowling Congress Japan

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会



公益財団法人全日本ボウリング協会

独立行政法人日本スポーツ振興センター「スポーツ振興基金助成事業」

公益財団法人スポーツ安全協会「スポーツ普及奨励助成事業」



Celebrating
50 YEARS
in Japan

バークレイズは
ブラインドボウリングを
応援しています



バークレイズは、バークレイズ・バンク・ピーエルシーを通じて、お客様に対して、投資銀行業務に係る商品及びサービスを提供しています。
バークレイズ・バンク・ピーエルシーは、Prudential Regulation Authority により承認され、Financial Conduct Authority 及び Prudential Regulation Authority の監督下であり、ロンドン証券取引所の会員です。バークレイズ・バンク・ピーエルシーは、英国において登録(登録番号No. 1026167)され、1 Churchill Place, London E14 5HPを登録住所とします。バークレイズ証券株式会社は、東京都港区六本木6-10-1を本店とする日本法に準拠して設立された株式会社です。また、バークレイズ・バンク・ピーエルシーの子会社であり、日本の金融庁の監督下にある金融商品取引業者です。登録番号は、関東財務局長(金商)第143号です。© Copyright Barclays Securities Japan Limited, 2019 (all rights reserved).

独立行政法人日本スポーツ振興センター「スポーツ振興基金助成事業」

公益財団法人スポーツ安全協会「スポーツ普及奨励助成事業」

第18回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会

— 2019年9月28日・29日 —

【主催】

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会

公益財団法人全日本ボウリング協会

【後援】

公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会

公益社団法人日本ボウリング場協会

東京ボウリング場協会

社会福祉法人日本盲人会連合スポーツ協議会

筑波大学附属盲学校後援会

【協力】

日本ボウリング機構

東京ポートボウル

東京都ボウリング連盟

株式会社リヴァイト

医療法人社団済安堂井上眼科病院グループ職員有志

株式会社メガネ・コンタクトの井上職員有志

日本大学文理学部・商学部学生有志

日本体育大学荏原高等学校ボウリング部

【大会協賛】

大塚製薬株式会社

株式会社イースタンスポーツ

MK チャリティカップ実行委員会

株式会社ジェイ・ティー・アール

株式会社つなひろワールド

バークレイズ証券株式会社

ビッグホリデー株式会社

【協会スポンサー】

医療法人社団済安堂井上眼科病院グループ

MK チャリティカップ実行委員会

株式会社新お茶の水ファーマシー

株式会社ジェイ・ティー・アール

株式会社メガネ・コンタクトの井上

スミス・アンド・ネフュー株式会社

全国化粧品日用品卸連合会

バークレイズ証券株式会社

ビッグホリデー株式会社

ゆいまーる

富永雅人

森澤亜希子

【会場】

東京ポートボウル



ブラボウくん

ご挨拶

一般社団法人 全日本視覚障害者ボウリング協会
会長 青松 利明



2002年、初めての世界選手権大会がフィンランドで開催された年に、この全日本視覚障害者ボウリング選手権大会の第1回大会を実施いたしました。早いもので18回目を迎えます。大会を通じて、各選手の競技力が向上し、選手、役員等、全ての参加者の親睦がますます深まることを期待しております。

ボウリングは、ピンの大きさやレーンの長さなどのプレイ環境が常に一定であり、安定したフォームを身につけることで、スコアが向上します。また、ボールがピンを倒す音によって、爽快感を味わうことができます。そのような点で、視覚障害者にとって取り組みやすく、充実感の得られるスポーツです。将来はパラリンピックの競技として採用される可能性もあります。2018年からはワールドパラボウリングツアーが始まり、毎年3回のペースで継続的なパラボウリングの国際大会も開催されるようになりました。

当協会としては、視覚障害者ボウリングの普及・発展に力を入れております。本大会を通じて、多くの皆様に視覚障害者ボウリングの魅力を知っていただき、今後の競技者並びに支援者がさらに増えることを願っております。そのための取り組みとして、2017年、2018年には本大会のライブ中継をおこないました。今年度は大会のダイジェスト版を作成し、大会終了後にインターネットで公開いたします。大会の様子を多くの方に見ていただければと願っております。

当協会は設立当初より、公益財団法人全日本ボウリング協会、公益社団法人日本ボウリング場協会、また各都道府県のボウリング連盟のご協力をいただき、選手の練習会や審判・補助員の講習会の開催、ガイドレール設置ボウリング場数の拡大をおこなってまいりました。その結果、視覚障害者ボウリングの環境も徐々に充実し、多くの方々のご理解とご支援をいただけるようになりました。今大会がこのように盛大に開催できることは、関係者の皆様方のご支援とご協力の賜物です。本大会および当協会の活動に助成、後援、協力、協賛いただきました各団体・個人の皆さま方に深く感謝申し上げます。

ご挨拶

公益財団法人 全日本ボウリング協会
会長 北川 薫



第18回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会が今年も、公益財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ普及奨励助成事業」ならびに独立行政法人日本スポーツ振興センター「スポーツ振興基金助成事業」として、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会をはじめ多くのご後援を賜り、盛大に開催できますことは、この上ない喜びであります。

東京オリンピック・パラリンピックを来年に控えた日本において、パラスポーツの価値が認識され高く評価されるようになりました。ボウリングにおいても、視覚障がいのある方が健常者とは違う能力を持って高い競技性を示すことに世界が注目しています。

また国際的にも、ワールドボウリング（世界ボウリング連盟）が今年、国際パラリンピック委員会への加盟を果たすに至りました。ワールドパラボウリングツアーの始動に際しては日本のブラインドボウリング選手が積極的に参加し、イベントの成長とパラボウリングの認知向上に寄与されていることに敬意を表します。

近い将来、オリ・パラともに種目採用されることを願い、公益財団法人全日本ボウリング協会（Japan Bowling Congress；JBC）は日本ボウリング機構（Japan Bowling Organization；JBO）のもと、手を携えてボウリングを盛り上げていく所存ですので、選手、関係者の皆様にはご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本大会においては、世界の舞台を経験された方も、初めて出場される方も、それぞれの目標達成に向けて果敢に挑戦してください。そしてこの経験を糧に、精神、技術と身体をさらに鍛えて、アスリートとしての成功を収められることを祈念いたします。

終わりに、ご後援、ご協力されました関係団体、関係各社、ボランティアの皆様、ならびに会場の東京ポートボウル様に厚く御礼を申し上げ、ごあいさついたします。

ご挨拶

公益社団法人 日本ボウリング場協会
顧問 池田 朝彦



「第18回全日本視覚障害者ボウリング選手権大会」の開催を、公益社団法人日本ボウリング場協会を代表して、心よりお祝いを申し上げます。

常日頃から視覚障害者のボウリング競技普及に努力され、障害者の自己実現と社会参加の促進を目的として、このように意義深い全日本選手権大会を開催されている青松会長をはじめとする全日本視覚障害者ボウリング協会の皆様に、深甚なる敬意を表する次第でございます。

また、本大会の開催に当たり、心からのご支援・ご協力を賜りました関係各位に対しまして、衷心より深く感謝を申し上げます。

本選手権大会にご出場されている皆様もご承知の通り、ボウリングは永年幅広い年齢層の方々に支持されている素晴らしいスポーツです。しかし、日本全国民がそのことを知っているわけではありません。

本選手権大会にご出場されるボウラーの皆様、是非私達と一緒に、ボウリングの素晴らしさを日本中の人々に伝えていっていただきたいのです。この歴史ある大舞台で、普段の練習の成果を思う存分発揮し、持っている技量を観客の皆様に見せてください。そのことがより一層のボウリング振興に繋がっていくものと、私は強く確信いたしております。

日本ボウリング場協会も、ボウリングという素晴らしいスポーツの灯を消さないために、これから先も努力を続けてまいります。私達と一緒に、ボウラー仲間を、そしてボウリングファンを増やしていこうではありませんか。

最後になりましたが、全日本視覚障害者ボウリング協会の今後ますますのご発展を心より祈念申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

第18回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 日 程

2019年9月28日（土）

- 08：30 選手受付
- 09：00 開会式
- 09：40 個人戦 前半（3ゲーム）
- 11：25 個人戦 後半（3ゲーム）
- 13：15 個人戦準決勝（1ゲーム）
- 13：45 個人戦決勝（1ゲーム）
- 14：15 競技終了

2019年9月29日（日）

- 08：15 選手受付
- 09：00 ダブルス戦 前半（3ゲーム）
- 10：45 ダブルス戦 後半（3ゲーム）
- 13：00 表彰式、閉会式
- 13：30 終了

開会式次第

2019年9月28日（土） 9：00 東京ポートボウル 7階

1. 開式通告
2. 参加選手紹介
3. 国歌吹奏
4. 主催者挨拶 一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 会長 青松 利明
公益財団法人全日本ボウリング協会 専務理事 齋藤 良太郎
5. 来賓祝辞 公益社団法人日本ボウリング場協会 顧問 池田 朝彦
6. 歓迎の挨拶 株式会社芝浦エデン 代表取締役社長 岩本 明
7. 来賓紹介
8. 競技規定説明 大会審判委員長 水野 和夫
9. 選手宣誓 B1男子 井上 直也 選手（東京都）
10. 閉式通告

表彰式・閉会式次第

2019年9月29日（日） 13：00 東京ポートボウル 7階

1. 開式通告
2. 表彰 B3クラスハイゲーム MK チャリティカップ賞
B2クラスハイゲーム ビッグホリデー賞
B1クラスハイゲーム バークレイズ賞
個人戦（B3クラス、B2クラス、B1クラス 各1～3位）
ダブルス戦（B1選手を含むダブルス、B2ダブルス 各1～3位）
個人総合戦（B3クラス、B2クラス、B1クラス 各1～3位）
3. 主催者挨拶 一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会 会長 青松 利明
4. 閉式通告

第18回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 参加選手

クラス	No.	氏名	ふりがな	所属
B1男子	101	井上 直也	いのうえ なおや	東京都
	102	梅津 茂俊	うめつ しげとし	福岡市
	103	草野 謙三	くさの けんぞう	福岡市
	104	高島 裕光	たかしま ひろみつ	福岡市
	105	谷口 光春	たにぐち みつはる	仙台市
	106	松尾 光敏	まつお みつとし	長崎県
	107	森 寛樹	もり かんじゅ	東京都
	108	HWANG YOON SEOK	ふぁん ゆんそく	韓国
B1女子	151	井上 智恵美	いのうえ ちえみ	広島市
	152	江村 圭巳	えむら たまみ	東京都
	153	高木 綾子	たかぎ あやこ	東京都
	154	KIM HYUN	きむ ひょん	韓国
B2男子	201	大沼 光雄	おおぬま みつお	仙台市
	202	木口 智正	きぐち ともまさ	東京都
	203	小林 和明	こばやし かずあき	福岡県
	204	高木 忍	たかぎ しのぶ	東京都
	205	多和田 真助	たわた しんすけ	沖縄県
	206	辻 和宏	つじ かずひろ	札幌市
	207	戸川 和夫	とがわ かずお	東京都
	208	比嘉 一盛	ひが かずもり	沖縄県
	209	堀内 清	ほりうち きよし	北海道
	210	森 透	もり とおる	奈良県
	211	吉田 孝三	よしだ こうそう	広島市
	212	JEONG YEONGHO	じょん じょんえ	韓国
B2女子	251	池下 八重子	いけした やえこ	広島市
	252	岩下 由美子	いわした ゆみこ	福岡市
	253	信太 紀子	しだ のりこ	横浜市
	254	豊島 君代	とよしま きみよ	東京都
	255	BAEK SUNJA	ぺく すんじゃ	韓国
	256	KIM GWUIOCK	きむ きおく	韓国
B3男子	301	阿部 安浩	あべ やすひろ	東京都
	302	石川 剛行	いしかわ たけゆき	東京都
	303	井上 徳浩	いのうえ のりひろ	広島市
	304	尾崎 登志夫	おざき としお	福岡県
	305	清杉 政敏	きよすぎ まさとし	札幌市
	306	五味 龍二	ごみ りゅうじ	東京都
	307	三苫 典之	みとま のりゆき	福岡市
	308	PARK KYUNGTAEK	ぱく きょんてく	韓国
B3女子	351	多和田 まき	たわた まき	沖縄県
	352	森澤 亜希子	もりさわ あきこ	東京都

第18回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 競技規則

1 原則

この規則に定める以外は、公益財団法人全日本ボウリング協会競技規則及び国際視覚障害者スポーツ連盟、視覚障害者用テンピン・ボウリング・ルールによるものとする。

2 クラス分類

B1：LogMar2.6より視力が低い（小数視力換算：0.0025未満）

競技中はアイマスクまたはアイシェードの着用を義務付ける

B2：視力LogMar1.5～2.6（小数視力換算：0.0025～0.032）および・または視野直径10度以内

B3：視力LogMar1.4～1.0（小数視力換算：0.04～0.1）および・または視野直径40度以内

※視力は矯正視力の良いほうの目で評価する

※視野はゴールドマン視野計のⅢ/4eの直径の範囲で評価する

☆LogMAR（ログマー）とはIBSA（国債視覚障害者スポーツ連盟）のクラス分けに使用されている視力の程度を表す単位

日本では一般的に小数視力が使われており、数値が低いほど低視力となる。一方、LogMARは数値が大きいほど低視力となる。

3 競技種目

1) 個人戦

個人戦はクラス別（B1、B2、B3）、男女混合で実施する。女子選手には1ゲームにつき10点のハンディキャップを加算する。予選6ゲームの総得点で順位を決定し、上位4名を決勝進出者とする。

決勝第1ラウンドは予選の1位対4位、2位対3位で1ゲームマッチを行い、敗れた2名が3位となる。第1ラウンドを勝ち上がった2名が更に1ゲームマッチを行い1位と2位を決定する。同点の場合は、一投ずつのプレーオフを差がつくまで行う。

2) ダブルス戦

ダブルス戦は男女混合で実施する。女子選手には1ゲームにつき10点のハンディキャップを加算する。2人の選手のクラスの合計はB3またはB4とする。なお同一チーム内でガイドレールを使用することのできる選手は1名までとする。各人6ゲーム、計12ゲームの総得点で順位を決定する。

なお、本大会では2つのカテゴリー（区分）を設ける。

① B1選手を含むダブルス：B1+B2、B1+B3

② B2ダブルス：B2+B2

3) 個人総合戦

個人総合戦はクラス別（B1、B2、B3）とする。1日目6ゲーム、2日目6ゲーム、合計12ゲームの総得点で順位を決定する。

4 補助具等

1) ガイドレール

B1、B2の選手については、必要に応じて方向確認のためのガイドレールを主催者が設置する。ガイドレールは高さ94cm、長さ370cmとする。ガイドレー

ルはガター内側より板2枚外側で、レールの先端はファールライン手前40cmの位置に設置される。

2) アイマスク

B1の選手はアイシェードまたはアイマスクを準備し、正しく着用のうえ競技しなければならない。

5 競技方法

1) 個人戦

個人戦では、B1選手およびB2のガイドレール使用選手はシングルレーン（ヨーロッパ）方式とする。B2のガイドレールを使用しない選手とB3選手はデュアルレーン（アメリカ）方式とする。

2) ダブルス戦

ダブルス戦では、全てシングルレーン（ヨーロッパ）方式とする。

6 レーン配当

個人戦及びダブルス戦のレーン配当は主催者が決定する。個人戦は1レーンにつき2名とする。ただし、原則としてガイドレールを使用する選手と使用しない選手を同一レーンにはしない。ダブルス戦で、ガイドレールを使用する選手を含む場合は、各チームの選手をボックス内の隣り合った2レーンに1名ずつとし、各ボックスに2チームとする。ガイドレールを使用する選手がいないチームは1レーンにつき1チームとする。

7 競技中のサポート等

競技中のサポートは、原則として競技役員のみとする。アプローチ上では審判員、それ以外では補助員が行う。

1) 競技審判員の役割

各ボックスには1名ないし2名の競技審判員が配置される。競技審判員は選手の以下の要望に応えるものとする。

① アプローチ上の誘導

② 残ピン及び投球後のボールの方向確認

③ 投球動作前の立ち位置の確認

④ スコア確認

⑤ ボールピックアップの補助

2) 補助員の役割

補助員はボウラーズベンチ等で選手のサポートを行うものとし、基本的には主催者が認めた者とする。

8 禁止事項

1) 投球する前にファールラインを超えての位置確認はできない。

2) 投球動作時の介助及び言葉による指示はできない。

3) ガイドレールは、方向確認のみに使用するものとし、バランスをとるために使用してはならない。

4) マット・テープ・パウダーの使用等、競技場の物理的な変更をしてはならない。

9 服装

服装については、競技にふさわしい服装で臨むこと。ポロシャツなど襟付きのシャツと長ズボンやスラックスを着用のこと。女子は、スカート、ショートパンツを着用しても良い。

第18回 全日本視覚障害者ボウリング選手権大会 役 員

大会名誉会長	北 川 薫	(公財) 全日本ボウリング協会 会長
大会会長	青 松 利 明	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 会長
大会副会長	吉 岡 英 隆	(公財) 全日本ボウリング協会 副会長
//	山 本 英 弘	(公財) 全日本ボウリング協会 副会長
//	丹 羽 秀 樹	(公財) 全日本ボウリング協会 副会長
//	上 野 文 雄	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 副会長
大会顧問	臼 井 日出男	(公財) 全日本ボウリング協会 顧問
//	池 田 朝 彦	(公社) 日本ボウリング場協会 顧問
//	岩 本 明	株式会社芝浦エデン 代表取締役社長
大会委員長	齋 藤 良太郎	(公財) 全日本ボウリング協会 専務理事・事務局長
大会副委員長	佐 藤 直 亮	(公財) 全日本ボウリング協会 常務理事 東京都ボウリング連盟 会長
//	不 破 伸 二	(公財) 全日本ボウリング協会 理事 (一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 強化委員会委員
大会総務委員長	鮫 島 千恵子	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 理事
大会総務副委員長	田 中 裕 之	東京都ボウリング連盟 副会長兼理事長
大会総務委員	窪 田 洋	東京都ボウリング連盟 副会長
大会競技委員長	田 原 庄 治	東京都ボウリング連盟 副会長
大会競技副委員長	飯 島 祥 行	東京都ボウリング連盟 理事
大会審判委員長	水 野 和 男	東京都ボウリング連盟 理事
大会審判副委員長	佐 藤 一 雄	東京都ボウリング連盟 理事
大会記録委員長	阿 部 信 隆	東京都ボウリング連盟 理事
大会記録副委員長	鈴 木 信 吾	(公財) 全日本ボウリング協会 職員
大会事務局長	佐 藤 紀 子	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 事務局長
大会事務局次長	荒 井 義 之	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 強化委員会委員
大会事務局	青 松 紀 野	・ 上 田 暢 子 ・ 岡 村 原 正
	叶 和 子	・ 金 恵 珍 ・ 熊 谷 理 恵
	杉 山 眞理子	・ 半 田 幸 子 ・ 藤 林 房 子
	吉 永 眞 唯	
大会補助員	稲 村 達 弥	・ 坂 本 りつ子 ・ 針 谷 明日香
	十 二 淳	・ 北 沢 千津子 ・ 村 上 裕 一
	村 上 昭 子	・ 石 井 清 美 ・ 針 谷 洋 子
	松 原 聡	・ 安 藤 いく子 ・ 原 邦 子
	熊 本 美 穂	・ 石 田 隆 ・ 石 田 千 穂
	米 島 和 弘	・ 吉 村 悟 ・ 桑 田 躋 造
	深 川 辰 夫	・ 塩 瀬 昭 ・ 相 良 喜恵子
	吉 永 哲 哉	・ 山 田 恵 司 ・ 熊 本 美 和
大会ドクター	青 島 優	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 ドクター
大会トレーナー	富 井 利 一	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 トレーナー
	塚 田 鉄 平	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 トレーナー
	蓮 沼 裕 二	(一社) 全日本視覚障害者ボウリング協会 トレーナー



仲間と一緒に
楽しく

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]


4名以上の団体・グループで
ご加入ください。



傷害保険



賠償責任保険



突然死葬祭費用保険

対象となる事故

団体・グループでの活動中の事故／往復中の事故

保険期間

2019年4月1日午前0時から2020年3月31日午後12時まで（申込受付は2019年3月から）

掛金

掛金（1人年額800円～1,850円）は、活動内容・年齢によってご選択いただく加入区分ごとに異なります。ただし、危険度の高いスポーツを補償するD区分は11,000円

補償内容

補償内容は、加入区分によって異なります。詳しくは、ホームページなどをご覧ください。

（例）A1・A2・C区分の方は、死亡2,000万円、後遺障害最高3,000万円



公益財団法人 スポーツ安全協会

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-11 西新橋光和ビル8階

TEL 03-5510-0022



保険の詳しい内容、資料の請求は、
ホームページをご覧ください。

※インターネットからも加入受付をおこなっております。

スポーツ安全保険

検索

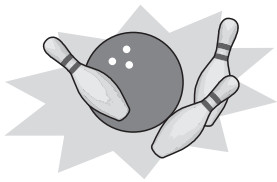
この広告はスポーツ安全保険（スポーツ安全保険特約書に基づく傷害保険（スポーツ安全協会傷害保険特約・スポーツ安全協会賠償責任保険特約（学校管理下外担保）・突然死葬祭費用担保特約付帯普通傷害保険）、賠償責任保険（スポーツ安全協会賠償責任保険特約等付帯施設賠償責任保険及びスポーツ安全協会傷害保険特約（学校管理下外担保）付帯普通傷害保険賠償責任担保条項））の概要についてご紹介したものです。ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」および「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款および特約書によりますが、ご不明の点がございましたら（公財）スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険（株）までお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第2部 文教公務室
TEL 03-3515-4346（平日9:00～17:00）

〈共同引受保険会社（2019年4月予定）〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災
損保ジャパン日本興亜 大同火災 東京海上日動
日新火災 三井住友海上 AIIG損保



ボウリングにチャレンジ！

視覚に障害があっても、楽しめる！！

視覚障害者ボウリングってなあに？

目が見えないのに、ボールを投げる方向はわかるの？

⇒「ガイドレール」(てすり)を使って方向を確認します！*写真1
視覚障害者にとって、適切な立ち位置からまっすぐ助走し、投球することは困難です。そこで、アプローチ上に方向確認のためのガイドレールを設置します。ガイドレールに触れた自分の手と体との位置関係、腕の開き具合で、立ち位置を決定し、ガイドレールの上を手で触れながら助走をし、投球します。



写真1 ガイドレール

ガイドレールはどのボウリング場にもあるの？

⇒残念ながら、現状では限られたボウリング場にしかありません。
始めてみたいという方は、協会までお問い合わせください。

一般社団法人全日本視覚障害者ボウリング協会では、公益社団法人日本ボウリング場協会のご協力のもと、ガイドレール設置ボウリング場数の拡大に努力しています。

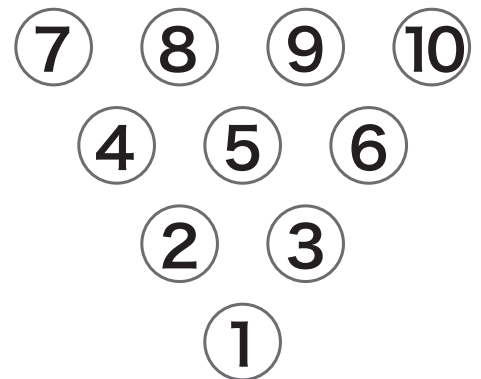
ガターはあるの？

⇒競技としておこなう際には、もちろんガターはあります！

倒れたピンはどうやってわかるの？

⇒アシスタントに教えてもらいます。

視覚障害者にとって、自分が倒したピンを確認することは困難です。そのためアシスタントに残ピンを教えてもらいます。競技をするようになると、ボールの軌道も教えてもらいます。それによって、立ち位置や体の向きの調整、ボールの選択をおこなう選手もいます。



ピン番号

見え方の程度によってスコアに差はないの？

⇒もちろん違いがあります。不公平さを少なくするために、3つのクラスに分かれて競技をおこないます。

IBSA(国際視覚障害者スポーツ連盟)の基準による3つの区分で競技をおこなっています。クラスと見え方の程度は次の通りです。

B1: LogMar2.6より視力が低い(小数視力換算:0.0025未満)

B2: 視力LogMar1.5~2.6(小数視力換算:0.0025~0.032) および・または視野直径10度以内

B3: 視力LogMar1.4~1.0(小数視力換算:0.04~0.1) および・または視野直径40度以内

☆LogMAR(ログマー)とはIBSA(国際視覚障害者スポーツ連盟)のクラス分けに使用されている視力の程度を表す単位。日本では一般的に小数視力が使われており、数値が低いほど低視力となる。一方、LogMARは数値が大きいほど低視力となる。

なお、B1クラスの選手はアイマスク・アイシェードの着用が義務づけられています。*写真2

B1クラスとB2クラスの選手は「ガイドレール」を使用することができます。



写真2 フィンランド選手の
楽しいアイシェード



B1クラス選手の投球



B2クラス選手の投球



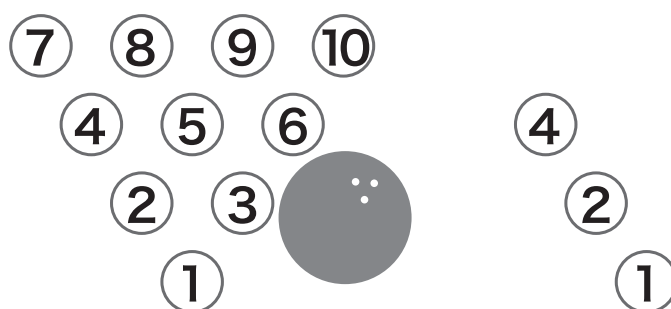
B3クラス選手の投球

アシスタントをしてみたいのだけれど、何をしたらいいの？

⇒基本的には、視覚障害者ボウラーの目の役割をし、視覚的なサポートをおこないます。

アシスタントの内容は、

- ①ボールピックアップの際の補助
- ②アプローチ上の誘導
- ③残ピン及びボールの軌道に関する情報提供
例「3番と6番の間に当たり、7本倒れ、
残りが1番、2番、4番です。」
- ④スコアの確認



大会はあるの？

⇒国内外で様々な大会がおこなわれています！

国内では、全日本選手権大会、全日本個人選手権大会があります。国際的には、IBSA（国際視覚障害者スポーツ連盟）世界選手権、各地域の選手権大会やアジアパラ競技大会などが定期的に開催されています。また、2018年から知的障害や運動機能障害の選手も含めたWorld Para Tenpin Bowling Tourも開催されるようになっています。



IBSA世界選手権大会
女子B1クラス 優勝 高木綾子選手

世界トップクラスの選手はどのくらいのスコアで投げるの？

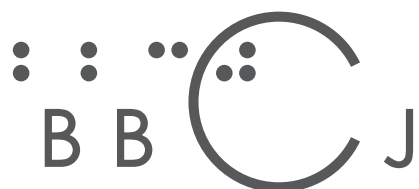
⇒2017年に開催された福岡2017IBSAテンピンボウリング世界選手権大会における男子上位入賞者のアベレージは、B1選手150、B2選手190、B3選手200 程度のスコアでした。

ビギナーは最初、なかなかスコアが出ずに苦労しますが、フォームが安定してくるとスコアも上がります。あきらめずに練習することが大事です。



IBSA世界選手権大会
3人チーム戦 第3位(2チーム)

視覚障害者ボウリングを始めてみませんか！



Blind Bowling Congress Japan

問い合わせ先

一般社団法人 全日本視覚障害者ボウリング協会

〒112-0002 文京区小石川2-24-5-201

電話：03-3818-3009

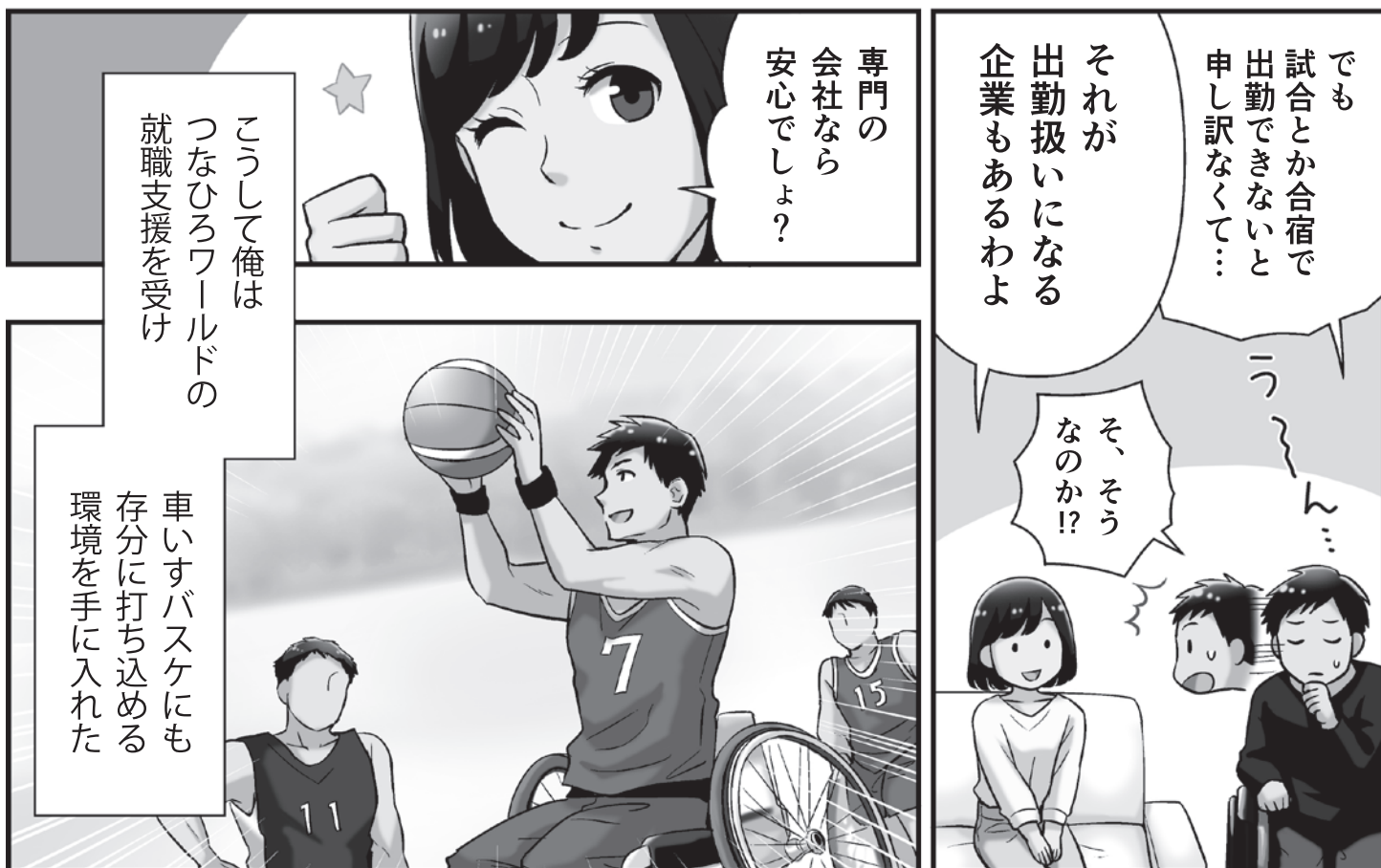
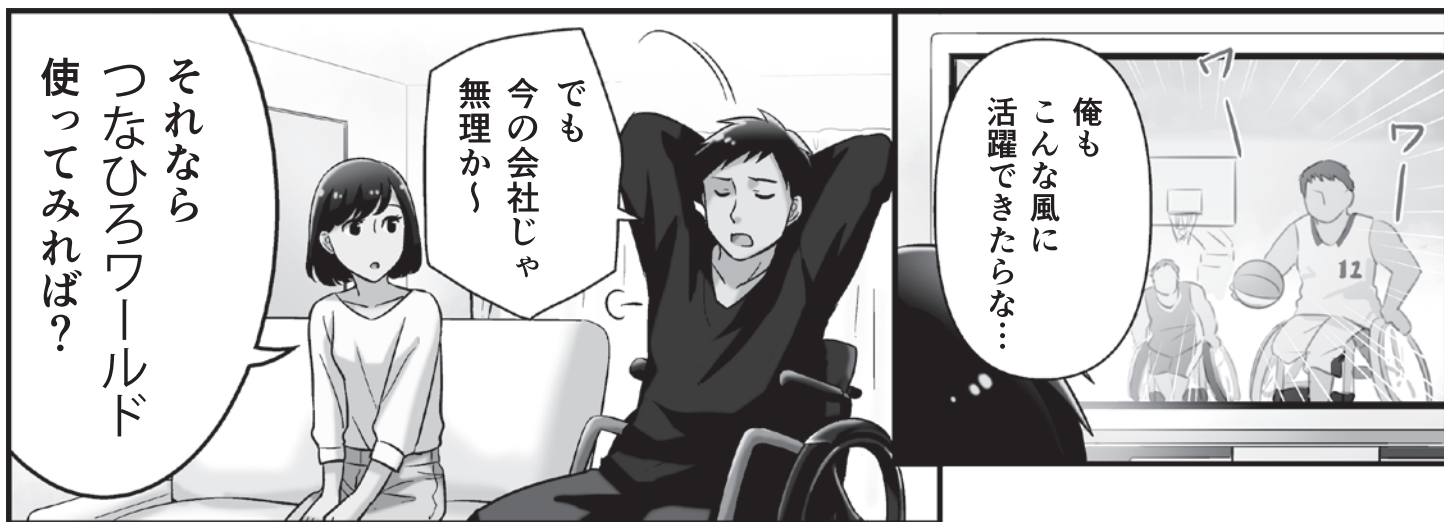
Eメール：madoguchi@bbcj.org URL：http://www.bbcj.org/

+ Realize your potential

Smith+Nephew



スミス・アンド・ネフュー株式会社
港区芝公園 2-4-1 芝パークビルA館3階
<http://www.smith-nephew.com/japan/>
©2019 Smith+Nephew KK



○の悲劇

×の幸運



立川 スタ★レーン

桐生 スタ★レーン

足利 スタ★レーン

所沢 スタ★レーン

高尾 スタ★レーン

本八幡 スタ★レーン

折尾 スタ★レーン

富津 スタ★レーン

盛岡 スタ★レーン

Es ASTERN
PORTS

株式会社イースタンスポーツ

〒151-0053

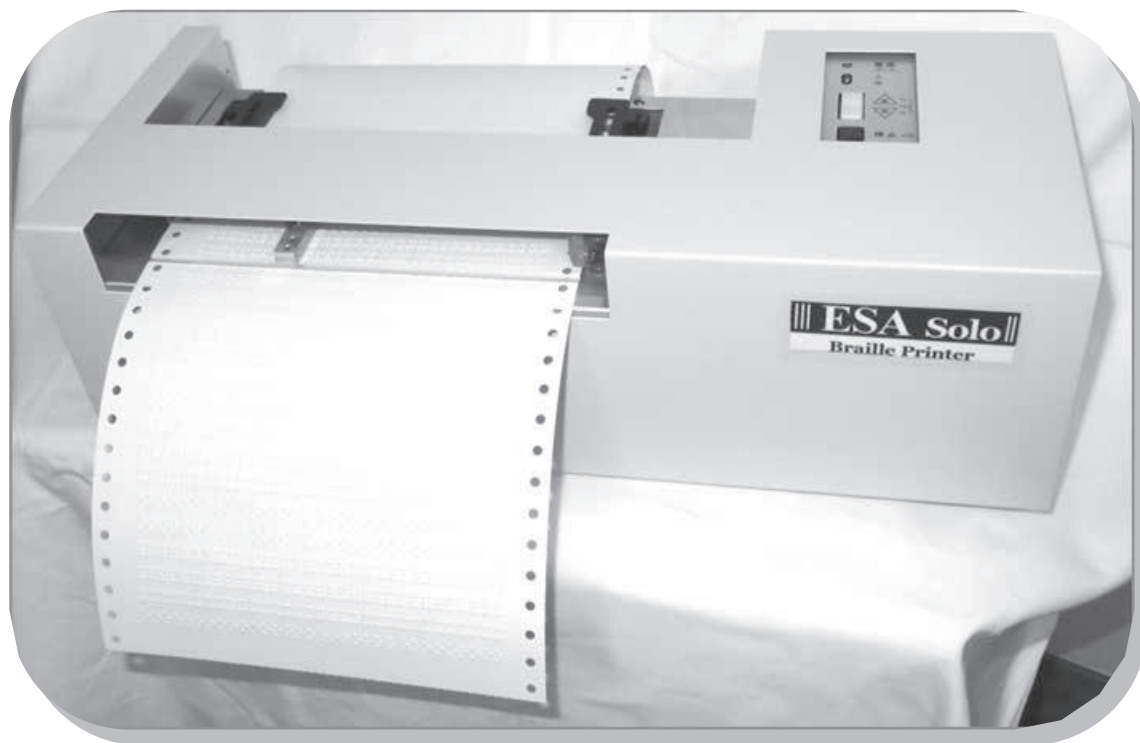
東京都渋谷区代々木 2-11-15

新宿東京海上日動ビル 9 階

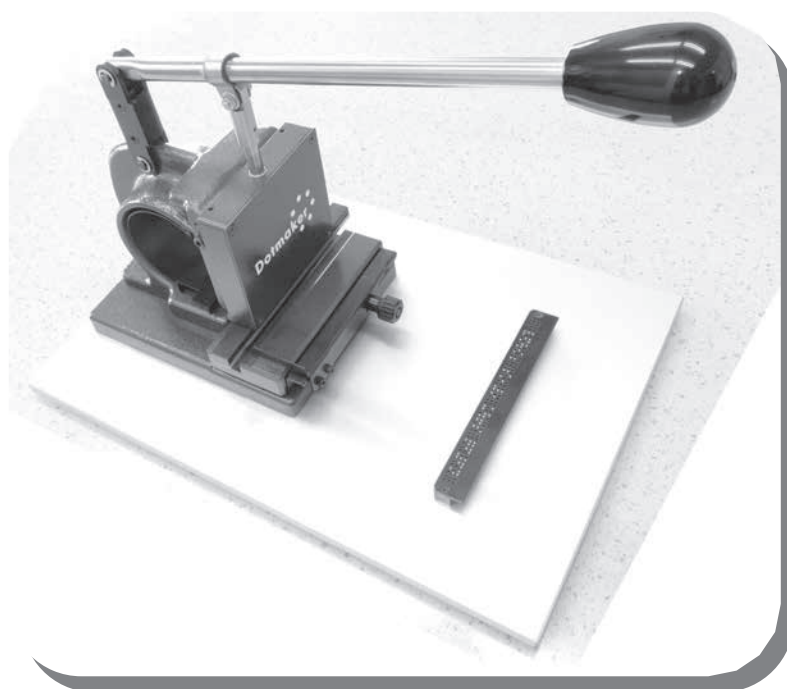
TEL 03(3379)7333(代) FAX 03(3320)4126

<https://www.starlanes.co.jp/>

点字両面同時プリンタ・プロッタ **ESA Solo**



両面同時に印刷、点図も打てます
ブルートゥース搭載でワイヤレス印刷も可能



点字名刺刻印機 **Dotmaker** (ドットメーカー)

名刺やハガキ、封筒に
簡単に点字を打てる
点字刻印機がリニューアル

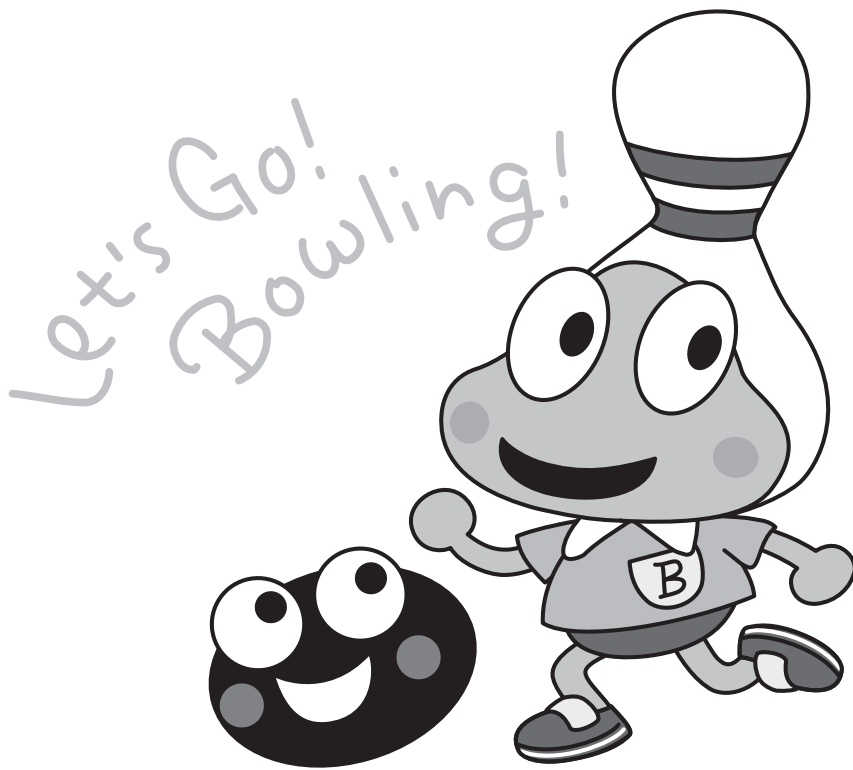
(株) ジェイ・ティー・アール
〒335-0022

埼玉県戸田市上戸田4-13-18

TEL 048-452-8898

info@jtr-tenji.co.jp

スポーツもレジャーも
やつぱり「ボウリング」！
出場選手の皆様のご健闘をお祈りします。



公益社団法人

日本ボウリング場協会

〒140-0004 東京都品川区南品川2-2-10 南品川Nビル3階

TEL.03-6433-0450 FAX.03-6433-0451

HP : <http://www.bowling.or.jp/>

E-mail : bpaj@bowling.or.jp



ビッグホリデー株式会社

Challenge yourself

ビッグホリデーはブラインドボウリングを応援しています



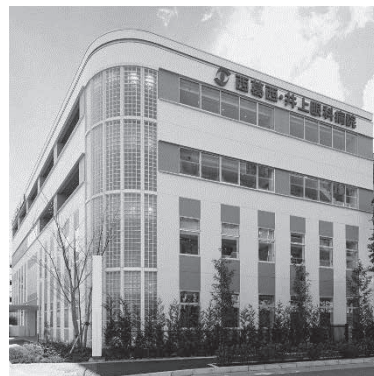
井上眼科病院グループは ブラインドボウリングを応援しています。

1881年創立、135年以上の歴史。

「眼」の総合病院としてより多くの患者さまを支えていきたい。



井上眼科病院



西葛西・井上眼科病院



お茶の水・
井上眼科クリニック



大宮・
井上眼科クリニック



札幌・
井上眼科クリニック



井上眼科病院グループは視覚障害者が
「輝ける」「活躍できる」取組みを応援しています。

医療法人社団 済安堂 井上眼科病院グループ理事長 井上 賢治



医療法人社団 済安堂

井上眼科病院グループ

INOUE EYE HOSPITAL GROUP



We care about your eyes.
いつもあなたの眼のために

HOYA

光に敏感なすべての方に！ まぶしい光を軽減する遮光メガネ

レチネックス グラス

RETINEX GLASS



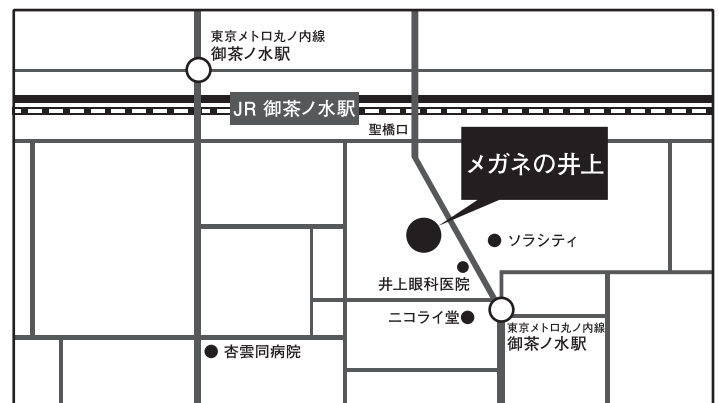
まぶしさの種類は人それぞれです。

全21色のバリエーションから眼の状況や見え方のレベルに合わせてお選びください。

21色のバリエーションをぜひ店頭にてお試しく下さい。

取扱い店のご案内

メガネの井上 お茶の水本店
〒101-0062
東京都千代田区神田駿河台4-3
03-3295-1436
[営業時間] 9:00-19:00
[定休日] 日・祝
<http://www.contact-inouye.co.jp/>



西葛西店

東京都江戸川区西葛西3-19-2 2F
Tel. 03-5605-6214

大宮店

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1ベルヴェオフィス大宮2F
Tel. 048-644-5771

札幌シャンテ店

北海道札幌市中央区南1条西1札幌シャンテB1F
Tel. 011-222-5450

メガネの井上

[株式会社メガネコンタクトの井上はブラインドボウリングを応援しています]

視覚障害者ボウリングを支援する全卸連は、 プロボウリングトーナメントも開催します

全卸連プレゼンツ JPBA ☆SSS カップ 2019



開催日: 2019年11月20日(水)21日(木)

会場: 東京ポートボウル

主催: 全国化粧品日用品卸連合会

公益社団法人日本プロボウリング協会

ボウリングで広がる チャリティの輪

チャリティ金で福祉施設に福祉用具寄贈

本大会は、収益金の一部に加え
公益社団法人日本プロボウリング協会
並びに協賛各社からのチャリティを
障がいがある方々の福祉向上に
役立てていきます。

新しい送迎車ありがとう！

こひつじの苑 舞鶴(舞鶴市)



オープンを
寄贈した施設を
プロボウラーも
直接訪問

憧れの
プロと握手！

障がい者の方を観戦にご招待

手作りでのこもった
商品がたくさん

福祉施設による
販売コーナーも

視覚障害者
ボウリングへの
支援も

第13回大会男子優勝
日置 秀一 プロ

賞金総々額

1,040万円

第14回

MK チャリティカップ

チャリティオープンボウリングトーナメント

関西で男女プロが一堂に会する唯一のチャンス！

毎年9月
京都・上賀茂で
開催！

参 加 選 手

男 子/合計144名

プロ選手…………… 108名
アマチュア選手…… 36名

女 子/合計96名

プロ選手…………… 72名
アマチュア選手…… 24名



MKボウル専属プロ
石橋 孝



MKグループサポートプロ
酒井 美佳

男子優勝副賞

日産 ノートe-POWER
提供：日産自動車販売株式会社



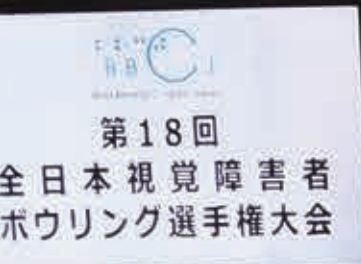
女子優勝副賞

トヨタ アクア
提供：神戸トヨペット株式会社



<https://www.mk-group.co.jp/charitycup/>
公益社団法人日本プロボウリング協会公認

BOWL 10



全日本視覚障害者 ボウリング選手権大会

東京ポートボウルはブラインドボウリングを応援しています



TOKYO PORT BOWL

東京ポートボウル



お得な投げ放題・家族割り・5ゲームパック！



東京ポートボウルアカデミー開校！

多彩な講師陣があなたに合ったクラスをサポート



矢野 朋代 フロ
JPBA 48期生

木田 大輔 フロ
JPBA 55期生

半井 清 フロ
通算成績 13勝
(準永久シード)

戸井 健太郎 フロ
JPBA 42期生

チョン・ヨンヒャン フロ
JPBA 51期生
KPBA 12期生

望月 大士 フロ
JPBA 54期生

東京ポートボウル

<http://www.tokyoportbowl.com>

〒105-0023 東京都港区芝浦 1-13-10 7F TEL. 03-3451-9211

